

NETSUPPORT MANAGER 12

マルチプラットフォームリモートコントロール | iOSおよびAndroidからのモバイルコントロール | Windows 10 対応
インタラクティブ縮小画面表示 | システム管理とインベントリ | LAN、WANおよびインターネット接続 | ワンタイムライセンス購入



NetSupport Manager v12.5 1989年以来、NetSupport Managerは、企業におけるITサポートサービス運用の最適化を支えています。今でこそ当たり前になった遠隔操作ソフトウェアですが、20年前には存在しなかった使用環境やプロトコルの登場、そして資産の多様化が進んだ今日、PC管理や遠隔操作のソフトウェア・ソリューションに求められるのは、さまざまな新しい構成に対する、速やかで継続的な対応です。

NetSupport Managerが成功を取めたのは、刻々と変化を続けるIT環境へのニーズを満たすべく、たゆまない進化を続けてきたからに他なりません。重要なITインフラを、最も必要とされるとき、確実に利用できるよう設計された数々のPC管理ツールと、Windows・Linux・MacからWindows CE/Pocket PC/Windows Mobile・iOS・Androidまで幅広く対応するマルチ環境サポートを1つに統合したNetSupport Managerは、今日の企業ネットワークに求められる完全な互換性を提供します。

世界で1,600万台以上のシステムに導入された、NetSupportのテクノロジー。NetSupport Managerは、あらゆる環境での実績を誇る製品です。

最新情報

デスクトップとタブレット両方のプラットフォーム合うようにデザインされた新しく近代的なインターフェイス、enhanced iOSとAndroid版の機能強化、full support for Windows 8と8.1の完全対応そしてChrome OSの互換性追加と共に、NetSupport Manager 12は、最も柔軟なマルチプラットフォームのリモートコントロールソリューションとして、その製品地位を維持します。

新機能のハイライトは、Androidタブレットやスマートフォンのサポート（アンドロイド4以降）のクライアントアプリが含まれています。NetSupport Managerコントロールユーザー（v12.50を使用）は、リアルタイムでの操作や外出先でのサポートができるようにAndroidデバイスにリモートで接続できるようになりました。さらにユーザーは、IT担当者が選択したWindowsクライアント側で素早く簡単にPowerShellコマンドを実行できるようにPowerShellウィンドウを起動することができます。加えて、新しいデプロイ機能の拡張により、電源がオフのマシンにWake-on-LANコマンドを送信し、マシンを場所を見つけることができます。



NetSupport Managerは、Windows、Mac、iOSおよびAndroidからWindows、Mac、Android*、LinuxおよびGoogle Chrome OS 搭載デバイスまで包括的なマルチプラットフォームのサポートを提供します。(*現在はWindowsコントロールからのみ)

NetSupport Managerの主要機能の一般的な概要は、以下を参照してください。あるいは、各プラットフォーム固有の機能についての詳細は、www.netsupportmanager.com をご覧ください。



主な機能の概要

環境

- LAN、WAN またはインターネット経由ですべてのシステムを検索、特定、接続。
- TCP/IPまたはHTTPプロトコル (IPXおよびNetBIOSのレガシーサポート) を介して接続。
- LAN、WAN、インターネット、PSTN、ISDNまたはモバイル接続で通信。
- 64bitプロセッサのサポート。
- 付属のNetSupportインターネットゲートウェイコンポーネントを使用して異なるファイアウォール内側にあるすべてのシステム間でシームレスな通信。
- 完全に統合されたリモートデプロイユーティリティ：
 - コントロールのローカルマシンを素早く検出。
 - 電源が入っていないマシンにWake on LANコマンドを送信。

リモートコントロール

- 解像度、ネットワークプロトコル、オペレーティングシステムに関わらず、ワークステーションの画面、キーボードとマウスを観察、共有、制御。
- 低速回線でシステムを管理する際に、リモートコントロールの色数を最適化します。
- リアルタイムのサムネイルですべての接続システムの画面を監視。マウスを重ねると選択したPCを拡大表示。
- コントロールコンソールで複数のワークステーションの画面を表示しながら複数のシステムを巡回。
- リアルタイムの指導に自分の画面、選択したモニターまたは選択したアプリケーションを複数の接続したコンピュータに表示。
- リモートコントロールまたは画面送信中に豊富な描画ツールで画面に注釈を挿入する。
- 2台または複数のシステム間でテキスト およびオーディオチャット、メッセージ。
- リモートコントロール中にフルオーディオチャット
- 参照用にセッション中のスクリーンショットをキャプチャします。
- トレーニング、セキュリティ目的で動画「リプレイファイル」に画面のアクティビティを記録します。
- トレーニングおよび効果的なサポートを補助するための、ホワイトボード機能がチャットセッション内で提供されます。

サポートツール

- リモートサポートを補助するためにクライアントPCからハードウェアとソフトウェアのインベントリを取得。
- クライアントPCにインストールされているすべてのホットフィックスの詳細を取得。
- クライアントで動作しているアプリケーション、プロセスそしてサービスを表示し制御。
- リモートシステムのレジストリをリモートで編集。
- 自分のPCでリモートシステムからローカルのコマンドプロンプトを起動。
- クライアントPCをリモートで電源オン/オフ、ログオン/ログオフまたは再起動。
- ヘルプ依頼 - ユーザーはすべてまたは特定のコントロールシステムに直接送信されるヘルプ依頼を作成可能。
- Intel vProテクノロジーのサポートを標準で提供。
- リモートデバイスのおおよその位置を特定し、地域別に自動的にグループ化。

情報の移動

- コントロールとクライアントコンピュータ間のファイルを転送、フォルダを同期等。
- ファイル配布 - コントロールPCから複数の接続しているシステムにシングルアクションでファイルをドラッグアンドドロップで移動。
- ファイル転送ツリービュー内のクライアントPCで現在使用されているフォルダを識別してアクセス。
- リモートコンピュータのアプリケーションをリモートで起動。
- リモートコンピュータの印刷キューをコントロールPCにキャプチャして転送。
- コントロールとクライアントPC間でクリップボードの内容をコピーします。

柔軟性

- PIN接続は中央PINサーバモジュールを経由して両者が一致するPINコードを入力することで技術者が瞬時に企業全体のどこでもユーザーを検索できる機能です。
- タスクを自動化するためのスクリプトやスケジュールスイート。
- オペレーティングシステム、位置情報、ケースタイプやクライアントのバージョンを含む基準に基づいて自動グループ化システム。
- ポートレート、背景表示モードを含むWindowsタブレットで使用するためのタッチ対応のユーザーインターフェイス。



接続

NetSupport Managerは、デバイスがどこにあってもアクセスできる広範囲の接続方法を提供します。何よりもまず、NetSupport Managerは、接続したいデバイスに「クライアント」コンポーネントを、リモートコントロール接続を開始したいデバイスに「コントロール」コンポーネント/アプリを事前にインストールする必要があります。

ローカルまたはワイドエリアネットワーク

- TCP/IPもしくはHTTP (IPXとNetBIOSはレガシーサポート) を使ってLANまたはWAN上のコンピュータを検索し検出。
- 会社構成で検出したデバイスを保存、自動または手動でグループを定義しローカルまたは中央で保存。
- PC名、DNS名またはネットワークアドレスで接続したことのあるコンピュータを直接接続。
- 異なる環境下でリアルタイムで複数のデバイスを検出して接続。
- 有線/無線接続のパフォーマンスを最適化。

インターネット回線の使用

異なる場所、異なるファイアウォールの内側のPC間でシームレスなリモートコントロールを実現したい場合は、NetSupport Managerの通信ゲートウェイモジュールは、コントロールとクライアントの両システムがしっかりとそれぞれのファイアウォールの内側に設置されているにも関わらず、HTTPを介してNetSupport対応システムが検索して通信するための安定かつ安全な方法を提供します。ゲートウェイモジュールは、コントロールとクライアントPC双方がアクセス可能で静的IPが割り当てられたPCにインストールする必要があります。ゲートウェイは、同じゲートウェイセキュリティキーを使用しているコンピュータからの接続だけが許可せず、外出しているスタッフがオフィスリソースにアクセスしたり、異なるサイト間のスタッフや顧客をサポートするために使用されます。ゲートウェイは、LAN/WANベースの通信を必要としません。

NetSupport Manager ゲートウェイモジュール :

- 安全でファイアウォール化されたネットワークとコンピュータ間のシームレスで安全な遠隔サポート。
- 既存のネットワークやファイアウォールのセキュリティを変更する必要なし。
- セキュアな暗号化通信。
- ゲートウェイあたり6,000台のクライアント同時接続をサポート。
- セキュリティキーによるアクセス制御。
- ユーザー承認によるアクセス制御。
- 接続のシングルポイントの障害を取り除く複数ゲートウェイの冗長性。
- 完全なトランザクションログ。
- 外部のサードパーティのサービスに依存関係はありません。

PIN接続

最新バージョンでは、独自の新しいPIN接続機能が含まれています。本質的には、両者が一致する独自のPINコードを入力するだけで技術者は即座に企業全体のどこにいてもユーザーを見つけることができます。ユーザーのPCを見つけるために検索したり、PC名、アドレス詳細等を必要とするよりも、PINは両者をシームレスに繋げることができます。新しいPINサーバモジュールは、単独またはゲートウェイモジュールと一緒に実行することができ、NetSupport Managerに標準で付属しています。(詳細については「バージョン12の新機能」のページを参照。)

Intel vPro 対応

NetSupportクライアントがインストールされていない場合であっても、様々なリモートタスクを実行できるインテル®vPro™機能機能搭載PCを検索して特定するようにNetSupport Managerを設定することができます。

時間外のメンテナンスを行う時に、リモートマシンの電源を入れる、切る、再起動する機能、BIOS情報の表示と再設定、そして必要に応じてリモートオペレーティングシステムのイメージから起動する機能が含まれています。

AC電源を挿すと、ノートブックのシステム上で上記が無線で実行されます。



セキュリティ

すべてのモジュールは多機能なセキュリティを搭載。簡単なパスワードによる保護から NT セキュリティ、Active Directory との統合や 256 bit AES 暗号化。査察目的にリモートコントロールの録画と再生。異なるセキュリティレベルや機能が使えるように個別にコントロールとクライアントをプロファイル化できます。

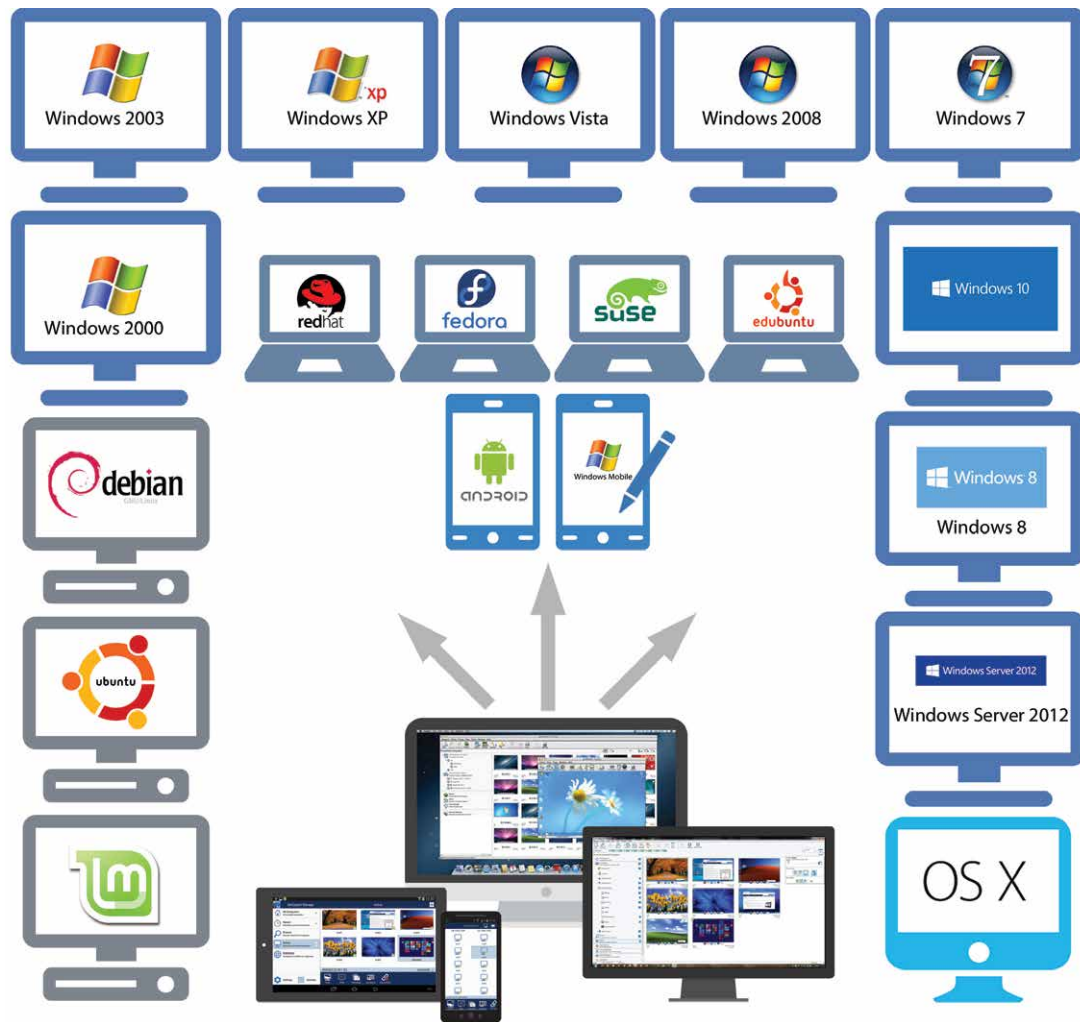
セキュリティの主な特長

- すべてのシステムをパスワードで保護。
- ユーザー確認 (受信した各接続リクエストにユーザーが応答) 。
- セキュリティキー (NetSupport Manager のライセンスを企業独自にし、ソフトウェアの他のライセンスと互換性をなくします) 。
- リモートコントロール中の操作履歴を保存するための録画と再生。
- ユーザーアカウントまたは IP アドレスによる接続制限 (登録された場所からの接続だけを許可) 。
- 重要な作業時は相手の画面をブラックアウト。
- 切断時はリモートシステムから自動ログアウト (ログオン状態のままを回避) 。
- 接続タイムアウトのユーザー設定
- ダイアルアップ接続のダイアルバックセキュリティ
- 一箇所からセキュリティ構成設定を配信し管理。

セキュリティの統合

- 接続リクエストを許可する前にユーザー認証を既存のNT ユーザープロファイルと統合。
- ユーザー認証を Active Directory のプロファイルと統合。
- クライアント環境設定でシステムのコンプライアンスを実現する Active Directory のテンプレートを用意。
- プロファイル機能 - 認証された接続ユーザー別に異なる機能を適用。
- OS のイベントログと統合可能なイベントログと履歴。





システム動作環境

PC条件：

Windows 10, 8および8.1 (32bitおよび64bit)、Windows Server 2012, Windows 7 (32bitおよび64bit)、2008 (32bit、64bitおよびR2)、Vista (32bitおよび64bit)、2003、XP (Service Pack 2およびそれ以降)、Windows 2000およびそれ以前、Pocket PCそしてWindows CEのレガシーサポートを提供しています。詳細は サポートチーム までお問い合わせください (英語)。

Linux動作条件：

NetSupport Manager Linuxクライアントの現時点での対応：OpenSuSE 11.2およびそれ以降、SuSE Enterprise 11、SuSE Enterprise Server 11、CentOS 6、Ubuntu/Edubuntu 9.04およびそれ以降、Debian 5および6、Red Hat Enterprise Linux 6、Linux Mint 9およびそれ以降、Fedora 12およびそれ以降、デスクトップマネージャー：Gnome、KDE、Unity 2D、Ubuntu Classic (エフェクトなし)、MATEそしてCinnamon。

Mac動作条件：

NetSupport Manager Mac コントロール/

クライアントは、Intelプラットフォーム上のMac OS X version 10.11から10.10まで (Leopard、Snow Leopard、Lion、Mountain Lion、Mavericks、Yosemite) をサポートしています。

MOBILE モバイル：

NetSupport Managerモバイルコントロールは、適切なアプリストアから無料でダウンロードできます。Android用NetSupport Managerクライアントは、各Androidデバイス (4以降) にインストールし、Windowsコントロール (12.5以降) から接続することができます。

詳細は、www.netsupportmanager.com/mobile.asp をご覧ください。

Chrome OSクライアント：

iOSおよびAndroid用NetSupport Manager Mobile Controlは既存のNetSupport Manager リモートコントロールユーザーのためにiPad、iPhone、iPod、AndroidタブレットとスマートフォンまたはKindle Fireからリモートでモバイルリモートコントロールを提供します。

詳細は、www.netsupportmanager.com/chrome.asp をご覧ください。

プラットフォームの柔軟性



Windows、Mac、AndroidやiOSのデバイスから強力なリモートコントロールとシステム診断を提供します。リモートのWindows、Mac、Android、Linux、Chrome OS (またはレガシーのCE、DOS、Solaris) デバイスに接続します。管理したいシステムをカバーする分のライセンスを購入する必要があります。NetSupport Managerのすべてのバージョンとモジュールは価格に含まれています;オペレータ (コントロール) とエンドユーザー (クライアント) 間区別はなく、ライセンスは、年間契約ではなくソフトウェアの寿命です。年間メンテナンス (オプション) があります。

パンフレットをダウンロードしてこれらのプラットフォーム用提供されるサポートの詳細を確認する：

www.netsupportmanager.com/resources.asp



NetSupport

www.netsupportjapan.com

info@netsupportjapan.com sales@netsupportjapan.com

日本販売代理店：